

2. 地層の重なり方や広がりやを調べるために、次の図5、図6で表された地域の地点A～Cについて、地下のようすをボーリング調査した。図5の数値は各調査地点での標高を表し、図6は各地点の位置関係を表している。次の図7はボーリング調査の結果を柱状図で模式的に表したものである。ただし、この地域には、地層が一定の傾きで連続して広がっており、地層の上下の逆転や断層もないものとする。

図5

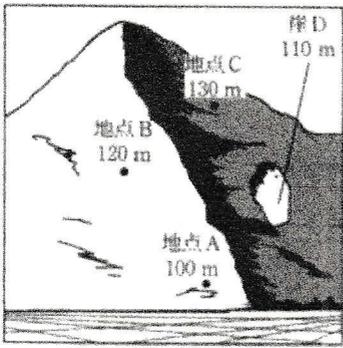


図6

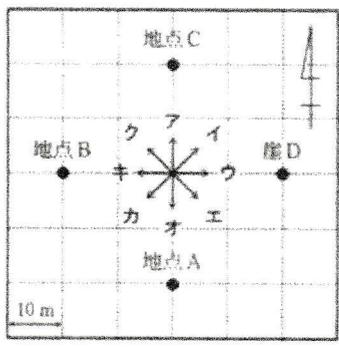
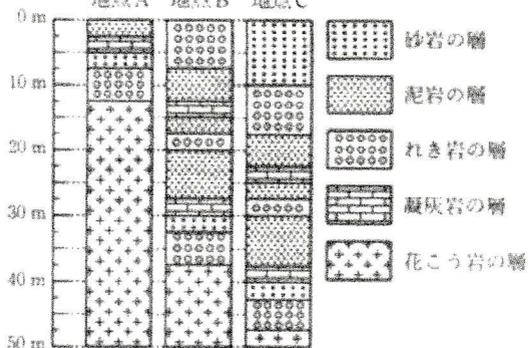


図7



(1) 図7の地点A～Cの柱状図から、この地域の地層は、一定の傾きである向きに傾いて低くなっていることがわかった。この向きとして適切なものを、図6のア～クから1つ選んで、その符号を書きなさい。

(ク)

地点A～Cの3つの地点に共通して1つあることが確認できるのは、花こう岩の層である。(いつもは凝灰岩をカギ層にするけど、この場合、地点Bと地点Cに凝灰岩が2つあってややこしいので、1つしかない花こう岩を選んでカギ層にすればよい)

地点A ... 標高 100m - 花こう岩のTOPの高さ 12.5 = 87.5 m → B、Cより高い。
 地点B ... 標高 120m - " 37.5 = 82.5 m
 地点C ... 標高 130m - " 47.5 = 82.5 m) 同じ高さ Aより低い。

地点Aが 地点B-C より高いので B-Cに向かって下だっているのが 'ク' が正解。
 同じ